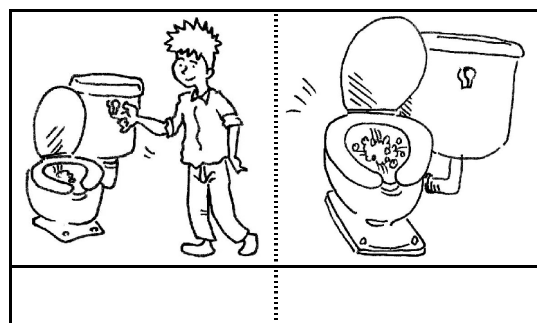
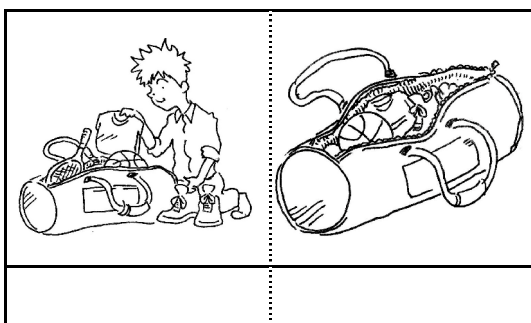
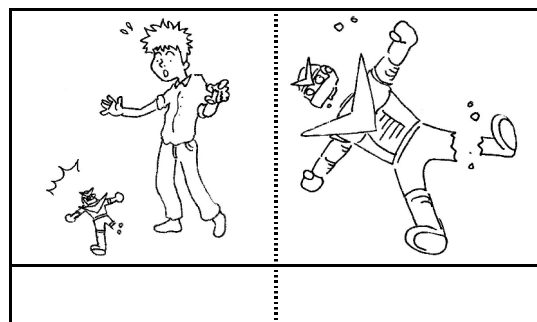
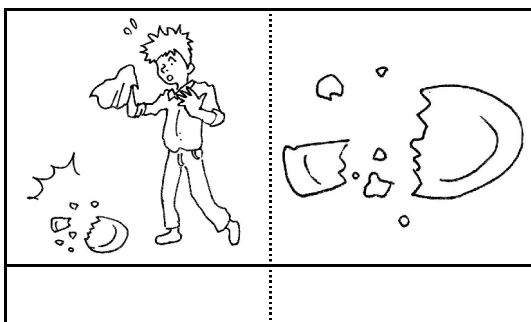
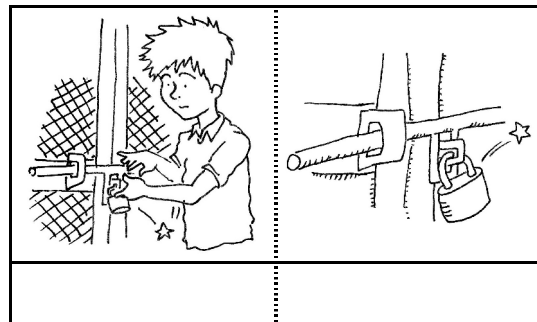
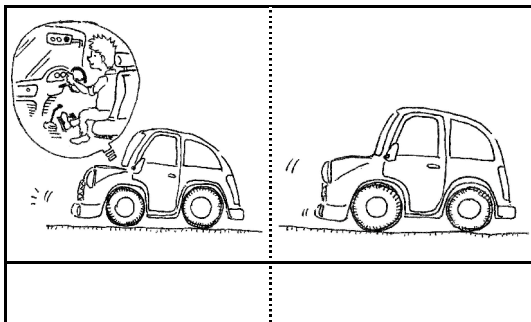
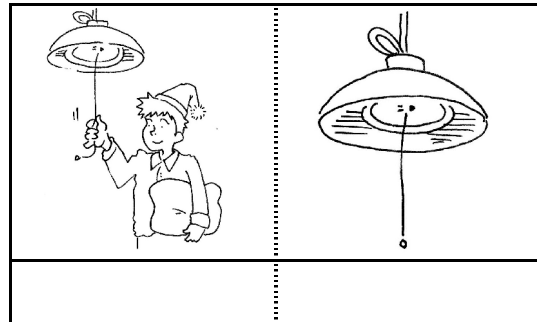
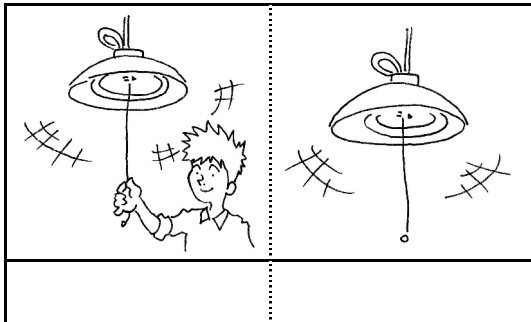
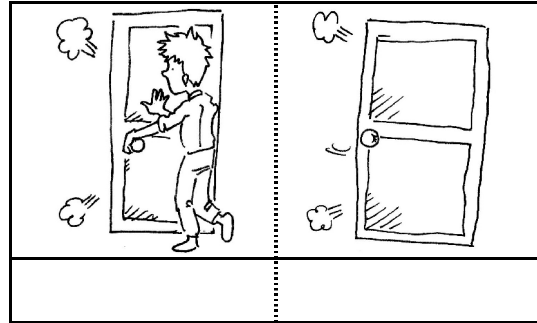
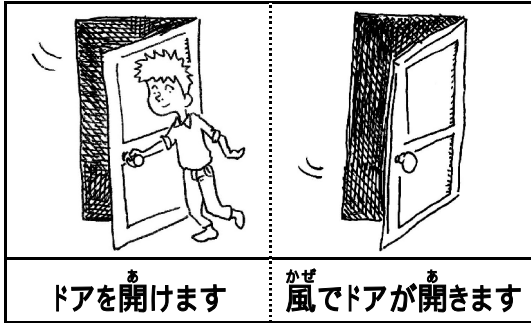


3 はなす



4 はなす

絵を見て、話しましょう

例



どうりよう 同僚: はや かえ 早く帰りたいけど、やま のようにしごと がた 溜まっています...

あなた: てっだ 手伝いましょうか。



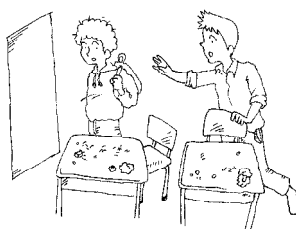
とう 父さん: あ!!

こ 子ども:



つま 妻:

おっと 夫:



せんせい 先生:

がくせい 学生:



まい

まい:

あなた:

5 はな 話す

かんたん い 簡単に言おう

リーダー : 仕事<sup>しごと</sup>早く<sup>はや</sup>片付け<sup>かたづ</sup>てしまってください。

あなた : 頑張<sup>がんば</sup>っていますが、今日<sup>きょう</sup>一日<sup>いちにち</sup>では片付け<sup>かたづ</sup>ることはできません。

リーダー : 理由<sup>りゆうい</sup>を言<sup>い</sup>ってみてください。

あなた : もっと他<sup>ほか</sup>の人<sup>ひと</sup>の助け<sup>たすけ</sup>が必要<sup>ひつよう</sup>です。

かんたんぶん  
簡単文

リーダー : 仕事<sup>しごと</sup>早く<sup>はや</sup>片付け<sup>かたづ</sup>ちゃって。

あなた : \_\_\_\_\_

リーダー : \_\_\_\_\_

あなた : もっと人<sup>ひと</sup>の手<sup>て</sup>がほしいです。

お母<sup>かあ</sup>さん : 早く<sup>はや</sup>ごはんを食<sup>た</sup>べてしまってください。

食<sup>た</sup>べてしまったら洗<sup>あら</sup>っておいてくださいね。

残<sup>のこ</sup>った料<sup>りょう</sup>理<sup>り</sup>はそのまま置<sup>お</sup>いておいてください。

かんたんぶん  
簡単文

お母<sup>かあ</sup>さん : 早く<sup>はや</sup>ごはん

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

上司<sup>じょうし</sup> : この書類<sup>しよるい</sup>をわかりやすく翻<sup>ほん</sup>訳<sup>やく</sup>してしまってください。

会<sup>かい</sup>議<sup>ぎ</sup>で使<sup>つか</sup>うから人<sup>にん</sup>数<sup>ずう</sup>分<sup>ぶん</sup>コピ<sup>こ</sup>ーにかけ<sup>か</sup>てしまってください。

君<sup>きみ</sup>も一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に出<sup>しゅ</sup>席<sup>せき</sup>しなければなりませんよ。

かんたんぶん  
簡単文

上司<sup>じょうし</sup> : この書類<sup>しよるい</sup>を

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

28課 <sup>か</sup>ふくしゅう

例 <sup>れい</sup> <sup>あ</sup>開きます / <sup>あ</sup>開けます

-----

-----

-----



<sup>べんきょう</sup>勉強した<sup>ことば</sup>言葉<sup>つか</sup>を使って<sup>ともだち</sup>友達と<sup>かいわ</sup>会話を<sup>かいわ</sup>しましょう。その<sup>かいわ</sup>会話を<sup>か</sup>書いてください。

(<sup>わ</sup>分からない人<sup>ひと</sup>は<sup>した</sup>下の<sup>え</sup>絵を<sup>み</sup>見て<sup>かんが</sup>考えてもいいです。)

あなた: -----

ともだち: -----

あなた: -----

ともだち: -----

あなた: -----

ともだち: -----



<sup>あた</sup>ら <sup>ことば</sup>新しい言葉 <sup>あた</sup>あなたがはじめて<sup>べんきょう</sup>べんきょうした<sup>ことば</sup>ことばがありましたか。あ<sup>か</sup>ったら<sup>か</sup>書きましょう。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5 -----

6 ----- 7 ----- 8 ----- 9 ----- 10 -----